



みどりと子どもを育むまち

箕面市

抗議文

朝鮮民主主義人民共和国

国際連合代表部大使

慈 成 男 様

このたび、貴国が本年9月3日正午（日本時間午後0時30分）頃、貴国北東部において核実験を実施したとの報に接した。世界中の国々や各地域の人々が、核実験中止と核兵器廃絶に向けた行動を求める要請を行ってきたにもかかわらず、昨年9月に続き、1年も経たないうちに6度目の核実験を行ったものである。

貴国の行動は、核軍縮廃絶・不拡散を求める国際社会の取組に全く反するばかりか、人々の平和への思いを踏みにじる暴挙である。いかなる大義名分があろうとも、平穏な生活を一瞬のうちに塵芥と化す核兵器開発のための実験は到底許されるものではない。わが国をはじめとする北東アジア地域や国際社会の平和と安全を脅かす行為であり、到底許し難いもので、強い憤りを覚える。貴国には、全ての核兵器とそれに関する計画を即刻廃棄し、国際社会との対話と協調による外交努力を行うよう改めて強く要請する。

本市では、あらゆる核兵器の廃絶と真の恒久平和の実現を願い、以前から貴国を含む各国に対し、核実験中止と核兵器廃絶を訴えてきた。ここに私は箕面市民を代表して、貴国が行った核実験に対し厳重に抗議するとともに、貴国が今後予定している全ての核実験を中止し、核兵器の廃絶に向け行動されるよう、箕面市非核平和都市宣言の趣旨により強く要請するものである。

2017年9月4日

日本国大阪府箕面市長

倉田哲郎

